

# かがやき



令和7年11月20日(木)

多摩市立連光寺小学校

特別支援教室 かがやき

教室通信 NO.13

## 学習発表会という舞台・自分はどう向き合ったか

先日、学習発表会が終わりました。各学年、クラス、個人それぞれに準備、練習を重ね思い思いの表現が舞台の上で光った二日間となりました。こうした発表型の行事には個人の努力に加えてチームとして作り上げて「自分たち」の時間や結果を共有するという大きな学びがあります。今回もそうした場面が本当に多くあった学習発表会であったと感じました。そして同時に、今回もこの発表型の行事にかがやきのメンバーが「個人」としてそれぞれにどのような形で参加していったかも大きな学びとなりました。こうした「行事」に関しては事前にグループ指導の際のテーマトークでも話題とし、自分がどのようなモチベーションで参加しているかを話し、思いを共有する時間を作っています。そしてその中で「行事」に対しての悩みや苦手感が「言葉」として出てきます。



今回、子供たちから聞こえてきたのは学年集団に合わせて取り組む準備課題への難しさや、舞台発表への「緊張」や「不安」が多かったように思います。特にかがやきに来ている子供たちはセンシティブな感性をもっている子がいますが、そうした子にとっての学習発表会はいつも以上に多くのストレスを感じる場面があったのだと想像しました。しかし、今回もこうした状況に対して周囲と「相談」しながら個々にできる工夫（学級・家庭での相談・調整）をして参加することができていたことは大きな学びであり、収穫にもつながりました。例えば、舞台発表での不安、緊張が大きい子はタブレットに自分の音読音声を録音して代読する方法をとりました。同じく、集団での発表準備学習や当日の舞台発表が難しいと予測される子は発表内容に合わせた動画を作り、資料作成という役割で学年発表に参加しました。音や周囲の刺激が過剰に辛くなる子は、以前は終日欠席でしたが、途中休憩や退出のタイミングを見通しつつ、休憩をとりながら今年は一先ず登校し、条件付きで参加する方法を探っていました。（本番、お母さんの姿を見てしまうと気持ちが折れてしまうので、当日は見に来ないでくれという自己調整をかける子もいたことに驚きました。）

自分にとって負荷がかかりやすい行事に対し、どう向き合い、参加していくか。最初は「欠席」という方法をとっていた子もだんだん自分なりの方法を探れるようになっていっている。この成長は今後の行事参加についても大きなスキルとなっていきます（もちろん教室、家庭において一緒に相談して方法を考えていけることが前提となっています）。学習発表会終了後の週では、自分に合わせた発表準備、舞台参加への工夫を取り入れられたスキルをさらに他の生活、学習場面に広げていけるよう振り返りでも価値付けて指導し、本人が自分の成長に気が付けるようにしていきたいと思います。



左上「よける」

左下「さける」

右上「とめる」

## トラブル回避3原則

先日、小集団の授業にて、トラブルが起きそうになつたらどうする?と聞きました。「闘う」「ガチでやつたら強いから」と闘う意思を示す児童もいれば、「やるか?と言われたら、やりませんと言います」と冷静に言う児童もいました。

かがやきからは、「トラブルにあった時には『よける・さける・とめる』だよ。気持ちが治まらないようだったら休みましょう。」と指導しました。

面談予定のご提出、ありがとうございました。

- ・ご提出いただいた日程にて予定を調整させていただきます。巡回教員の勤務日程により調整が難しい場合もございます。その場合は別日程にて相談させていただければと思いますので、ご了承ください。
- ・まだ日程を提出されていない方は、右に記載のフォームより入力してください。

どうやってやすむ?



第2期個別指導計画の評価を配布します。

- ・12月中旬頃に、第2期個別指導計画の評価を配布します。こちらは配布されましたらご家庭で確認していただき、保管をお願いします。
- ・9月から12月までの子様の成長について記載されております。
- ・何か気になる事や訂正してほしい事等ありましたら連絡帳等でご連絡ください。

12月の指導終了日について

- ・12月16日(火)でかがやきの冬休み前の指導は終了になります。かがやきの巡回教員は12月23日(火)まで勤務していますので、何かお話したい事等ありましたら上記日程までによろしくお願ひします。
- ・冬休み明けの指導は、1月13日(火)から開始になります。よろしくお願ひいたします。